



—東地中海地域ニュース—

ヨルダン：オイル・シェイル

(4月12日付ヨルダン・タイムズ紙)

ヨルダン・タイムズ紙は、ハーリド・イラーニ・エネルギー鉱物資源相とマジード・ハリファ・ヨルダン国営オイル・シェイル発電会社社長との間で交わされたオイル・シェイル調査にかかわる MOU の署名につき報じている（概要下記）。

1. ヨルダン・オイル・シェイル発電会社は、ヨルダン南部バヤールの 51 平方キロの地域で、経済・環境及び技術的フィージビリティ調査を 2 年間実施する。

同地域において少なくとも 10 億トンのオイル・シェイルの埋蔵が確認されれば、政府は同社と生産物分与（PS）に関する合意に向けた交渉に入ることになる。

2. ヨルダン天然資源庁によると、アンマン北部およびマアン北部の地下 40～60 メートルに抽出可能なオイル・シェイルが存在しており、23 の地点で地表及び地表近くに埋蔵されていることが知られている。前回の天然資源庁の調査によると、400 億トンのオイル・シェイルが 21 の地点で存在していることが明らかになった。

◎本「かわら版」の許可なき複製、転送、引用はご遠慮ください。

ご質問・お問合せ先 財団法人中東調査会 TEL:03-3371-5798、FAX:03-3371-5799